

# 市長との約束 2024



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

**総務部理事(財政担当)**

**宮野 学**

約束内容	持続可能な財政運営に向けた取り組み
達成目標	人口減少や少子高齢化に対応した地方創生の推進や、新たな政策課題に取り組んでいくため、「財政健全化行動指針」に掲げた取り組みを具体化し、安定した財政基盤の確保に努めます。
達成度	<b>B 概ね目標どおり達成 ★★★★★</b>
達成状況	各部の重点事業ヒアリングを行ったり、一般財源見通しを提示して事務事業の見直しを促したり、実施計画ヒアリングにより事業の選別と平準化を図ったりしながら、財政健全化に向けた取り組みを進めました。また、事務事業評価を活用して、事業の優先順位付けの点数化を行ったり、市民への財政状況の発信と職員への危機感の共有を図ったり、行財政改革に向けた下地づくりを行うことができました。これらを踏まえ、令和7年度から9年度までを行財政改革の集中期間とし、施設の維持管理のあり方も含めた見直しを進めていきます。

約束内容	公共施設マネジメントの推進
達成目標	公共施設等総合管理計画に基づく施設面積縮減のため、各地域での施設の複合化や廃止を後押ししながら実現に向けた取り組みを進めるとともに、維持管理経費の確保に努めます。
達成度	<b>B 概ね目標どおり達成 ★★★★★</b>
達成状況	今年度は、公共施設等総合管理計画に基づく個別計画の進捗状況を把握する作業を行い、現在は次年度からの計画の改定作業に向けて準備を進めています。 各地域での施設の統廃合による延床面積の縮減については、物価高騰による事業費の増加により、計画の見直しが迫られている状況にあり、既存施設への機能移転などによる縮減も併せて検討していきます。 施設の維持管理に係る包括業務委託については、他の部署と連動する部分があり、引き続き検討を行っていきます。 市有財産の活用については、自動販売機の公募拡大や、今年度新たにネーミングライツを実施し、財源の確保に努めました。

約束内容	入札・契約事務の適正化に向けた取り組み
達成目標	より適正な入札・契約制度確立のため、改善策の具現化に取り組みます。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★★★
達成状況	<p>制度的な面では、宮城県や周辺自治体の動向などを踏まえ、総合評価落札方式の審査項目の見直しや、指名停止要領の見直しなどを行い、より適正な制度となるよう取り組みました。また、全ての部署の職員を対象として談合防止研修会を開催したり、設計図書の管理方法を見直したり、適正な入札執行に努めました。今年度は、2年に1回の業者登録事務があり、膨大な事務量であったため、次回に向けて新たな登録方法を検討し、事務の軽減を図っていきます。</p>